

6月

今日の一言

6. 6. 13 校長 渕上 卓也



放送室から



先週、放送委員会の子どもたちにお願
いして、給食時のお昼の校内放送に入り
込ませてもらいました。全校のみんなに
伝えたいことがあったからです。

いつものように朝の登校指導をして
いると、地域の方からこんな話を聞きま
した。「校長先生、道の掃除をしている
と、男の子から『僕たちの通る道をきれ
いにしてもらって、ありがとうございます
す。』と言われたんですよ。とっても嬉
しかったです。」

この方も嬉しかったでしょうが、大園っ子の素敵な姿をお聞きすることがで
き、渕上も最高に嬉しかったです。このことを伝えたくて、お昼の校内放送に加
えてもらったのです。「地域の方が喜んでいらっしゃったこと。」「伝え聞いた渕
上も、ともしあわせな気持ちになったこと。」「6月を、是非『ありがとう』い
っぱいの月にしたいこと。」を伝えました。大園っ子の心に届きますように！！

面白かったのが、この放送後です。たくさんの男の子たちが、「あれは僕です。」
と名乗りをあげてくれました。地域の方から聞いた感じ、渕上は「一人の男の子
が・・・」と勝手に解釈していたのですが、どうやらたくさんの大園っ子が「あ
りがとうございます。」と感謝の気持ちを伝えてくれているようです。今回は男
の子のお話を聞きましたが、きっと女の子たちの中にもいることでしょう。

校長が校内放送をするときには、だいたい注意す
ることが多いイメージですが、私は大園っ子を褒め
ることや感謝の気持ちを伝える場面で、校内放送し
たいと思います。これから益々、お昼の放送に渕上の
出番が増えることを願っています。

<今日の一句>

次はいつ？

スケジュール空けて
待ってます

卓也

